

## SDGs 達成に向けた取組み

### 地域と一体になった 加茂川地区の環境保全活動



#### 目的・背景

建設業に携わる事業所として、地域貢献や河川環境維持を目的とし、平成 21 年より現在まで愛媛県西条市加茂川地区において、加茂川の堤防沿いの草刈りやごみ分別収集を年 3 回（毎回 10 名以上の社員が参加）実施して環境美化活動に貢献しています。

#### 具体的な取組内容

令和 5 年 5 月 20 日、9 月 30 日と年間 2 回愛リバー活動を実施しました。12 月 16 日に 3 回目の実施を計画しています（令和 5 年 11 月時点）。愛リバー・サポーターとして、河川環境維持活動を 10 年間継続して行い、愛媛県西条市加茂川地区の堤防河川敷の環境美化に貢献したことで、令和元年 12 月 18 日に愛媛県知事より感謝状が贈呈されました。また、地域への貢献が評価され、平成 23 年 7 月には加茂町自治会長より感謝状が贈呈されました。主に環境美化活動の取組みであります。草刈りやごみ分別収集を定期的に行うことにより、地域住民が安全で快適な生活をおくれる社会づくりにも貢献しています。また、経済面では、観光客に気持ちよく西条祭りを楽しんでもらい、西条市により多くの観光客が来ていただけるようにと願いを込めて取り組んでいます。

#### 成果

愛リバー・サポーター活動を続けていく中で、作業中に近隣住民からの感謝の言葉が増え、夏季には冷たい飲み物も提供していただけるようになり、営業所にお礼を言いに来てくれる方も増えてきました。また、毎年 10 月中旬には、愛媛県を代表する一大行事の“西条祭り”が行われており、加茂川堤防沿いは西条祭りの散策コースとなっています。当該活動地区の環境美化活動を通じて地域の方々や観光客に気持ちよく西条祭りを楽しんでもらいたい思いがあり、地域の加茂町自治会と連携して環境美化活動を行っています。



## SDGs 達成に向けた取組み

### “建設現場発”カーボン・オフセットを通じた 持続可能な開発目標 (SDGs) への取組み



#### 目的・背景

株式会社山全は、一般土木工事・特殊工事・建築工事など、幅広く建設工事を手掛けている総合建設業です。ISO14001 を取得し“自然とのバランスを保ち、未来へ夢を育む”をコンセプトに、自然環境とのバランスを考えた工事の施工を提案しながら CO<sub>2</sub> 削減に重点を置いた環境配慮経営に取り組んでいます。具体的な取組みとして、ハイブリッド重機の積極的な活用や、山間部の工事現場から切り出された地元産の間伐材をログハウスとして有効活用した“らく〜だハウス”の開発、さらには、工事現場で使用した重機から排出された二酸化炭素の排出枠を購入するカーボン・オフセットの実施等を行ってきました。

#### 具体的な取組内容

弊社愛媛営業所として、ひめボス事業所 plus<sup>+</sup> 認定取得や愛媛県 SDGs 推進企業登録、2050 年脱炭素社会・アクション宣言登録を行い、幅広い観点から SDGs 達成に向けて取り組んでいます。最近の取組みとして、独立行政法人水資源機構池田総合管理所発注工事の「富郷ダム瀬井野地区地下水排除工外工事」で集水ポーリング施工時における主要機械（クローラクレーン）から排出された二酸化炭素の排出枠を購入し、CO<sub>2</sub> カーボン・オフセットを実施しました。（令和 5 年 11 月 9 日）



#### 成果

間伐材を有効活用した現場ハウスと工事看板の使用、ハイブリッド重機の積極的な活用とカーボン・オフセットの組み合わせなどにより、建設工事現場で発生する CO<sub>2</sub> 排出量を実質ゼロとしています。

#### 担当者の思い

弊社は主に災害復旧工事や災害対策工事を請け負っており、自然環境の変化による山間部の災害現場を数多く見てきました。私自身も防災士として、後世の人々が安心して暮らせる環境づくりのために、一人ひとりが始められる持続可能な取組みを伝えていきたいと思っています。  
 〈SDGs 推進室 室長 猪森 淳〉

